



早坂憲明 議員

持続可能な町づくりの土台は

回答 地域コミュニティが、土台となる

視点に立つて、取り組んでいく必要がある。早坂議員 国策である

地方創生は、人口の回復したところに財源をつけるようだが、我が

町でも進んでいる農地集積は、人口減少を加速させる要因になるのではないか。

産業課長 農地集積による人口減少は、平地で一枚面積が数町歩という基盤整備がおこなわれている地域では、小規模農家による耕作が難しくなるが、当町ではそこまで大きい区画面積ではなく、小規模兼業農家も耕作できると考える。

早坂議員 国策である農地集積の行く末は、どんな姿になるのか。

産業課長 国が進めているが、強制的なものでもなく、双方合意のもとおこなわれている。農地集積の手段として、農地中間管理機構

国が進める事業ではあるが、そのまま実施するものでもなく、我が町の実情に沿って使える制度は最大限に活用していくことは基本的な考えである。

今後、高齢化などで離農する方も増えてくると思われる。少ない数の農家の方が、効率的に農業をおこなう上では、国や県が進める大規模基盤整備事業は必要と捉えている。



農地集積の行く末は（田茂沢蒲沢地区基盤整備予定地）

早坂憲明議員 第5次金山町総合発展計画が策定されている。この目標、施策の妨げになるものとして、想定されるものは何か。
町長 計画策定にあたり、町民アンケートや人口推計などの分析を十分に実施の上で、策定している。毎年の事務事業の見直しを反映しながら、目標達成に向かっていくことになる。
しかし、コロナ禍と異常気象や地震などの甚大災害、これまで経験したことがない想定を超える情勢が、目標や施策の妨げになる要

常任委員会の活動報告

今後も政策顧問は置くのか

総務文教常任委員会

政策顧問である皆川先生に、今後も引き続きお願いする

皆川先生への委嘱期間は、令和4年9月30日までとなっている。令和3年度からは、無報酬でお願いしている。

不納欠損が多くなった理由は、

昨年よりも金額が増えた要因としては、金山町から転出した方については連絡が困難になるケースもある。また、亡くなり相続者がいないなどの理由からである。

町有財産の売却で、もし売れなかった場合、価格の下げを検討する

今後、公売する住宅については鑑定委託を来年度に向けて今後準備をしていきたい。また、来年廃校となる校舎の公売を進めて行きたい。



政策顧問の皆川芳嗣氏

ベンチャーマインド育成事業は、どのような取り組みをしているのか。

金山町の産業、食、魅力の3つのテーマを設定し、子供たちが学習をしている。

育英資金の未納や滞納状況は、

令和元年度末では、滞納者は18名1400万円ほど未納金額があったが、今年8月末には、11名で約680万円まで減少した。

12歳から15歳のワクチン接種を早急に

～産業厚生常任委員会～

感染は若年層に広まっている状況だが、早い時期に接種出来なかった理由

12～15歳は、父兄同伴、本人の意思、親の同意も必要であり、全員に意向調査を丁寧にとる必要がある。

接種後に大会等があるといけないので、地区総体等の行事が終わったタイミングに設定をした。

がん探知犬のフォロワーアップ事業の状況は

フォロワーアップ希望者は、元年度は20人、2年度は17人。CT検査等の検査を行い、がんの発見には至らなかった。

住宅コンクールは現状の建築数からみれば、コンクールになるのか。

複数年度である程度対象がそろったら開催する等、景観審議会で意見を伺い、現状にあった形を模索していく。



新型コロナワクチン接種会場の様子

9月7日午後開催され、所管の補正予算などの議案、所管事務に対する質疑を行った。主なものは次のとおり。

グリーンバレーの除雪業者の選定は、

今まで直接作業していた下請け業者が有利な価格であれば随意契約も考えられ、そうでなければ指名入札になるが、今の段階では決めていない。

ホットハウス神室入浴料の支払いは対面だが、コロナ関係予算で券売機を導入出来ないのか。

コロナ対策を理由に導入可能と思われるので、検討したい。